

顔が見える付き合いをいつまでも

広島第2団地でクリスマスイベント開催

広島第2団地で12月20日、クリスマスイベントが開催されました。

これは、同団地の団地会が、「入居者同士、顔が見える関係でいたい」という思いから開催したもので、町で初めての団地会主催の入居者交流イベントです。

当日は、参加者によるクリスマスカード作成、クリスマスツリーの飾りつけなどが行われ、カードは全世帯へ配られました。入居者たちの絆が深まる第一歩となる記念すべき一日になりました。



(左)各戸へプレゼントを配布 (右)手作りのクリスマスツリー



西村町長から感謝状を受け取る野村頭取

被災者支援への協力に感謝

(株)熊本銀行へ感謝状を贈呈

町は12月23日、(株)熊本銀行に感謝状を贈りました。

この感謝状は、熊本地震の際、同銀行所有の土地を、仮設住宅建設用地として無償で貸していただいたことに、対し贈られたものです。その土地には、70戸の仮設住宅が建設され、最大186人が生活を営みました。

同銀行本店で、西村町長から感謝状を受け取った野村俊巳頭取は、「熊本地震で被災された皆さまの生活再建に、少しでもお役に立つことができたことをうれしく思います」と話しました。

上益城郡内で連携 災害に備える

上益城農業協同組合と災害時応援協定締結

町は12月24日、郡内の他の4町と共に、上益城農業協同組合と「災害時における応急対策に関する協定」を結びました。

この協定は、災害が発生した場合に、被災した町が同組合から燃料や応急物資などの供給を受けるとともに、同組合が施設のトイレや災害情報を町民に提供することで、迅速かつ円滑な被災者支援につなげるものです。

協定締結に際し、田原要一組合長は「5町と一丸となり、災害時のいち早い支援に取り組む」と話しました。



協定締結式に出席した田原組合長(右から3人目)と各町長

Pickup Plus+
今月のプラス

100歳の誕生日を迎えた山内マリ子さん(大正9年7月28日生・杉堂)と矢島隆さん(大正9年9月7日生・杉堂)が、百歳表彰で表彰状と敬老祝い金を受け取りました。長寿の秘訣は、「好き嫌いなく何でも食べること。人と話すのが好きで、グラウンドゴルフでの交流も多かった」(山内さん)、「99歳まで電動カートに乗って買い物に行っていた。兵役の際に看護兵として務めていた経験から、栄養管理と健康管理がしっかりできていた」(矢島さん)とご家族が話しました。